

【建長寺ブロンズ模型プロジェクト 趣意書】



旅の ユニバーサル

見えない人には
「感動の瞬間！」



世界遺産 ポルトガル ベレンの塔

このページにお寄りください、ありがとうございます。

この度、鎌倉を代表するお寺である建長寺の境内に、同寺の仏殿をかたどったミニチュアブロンズ像を設置します。目的は、目の見えない人が、建物の形を手で触ってわかるようになります。屋外に置くことでその存在を多くの人の目に触れさせ、目の見えない人と見える人が「場を分かち合う」きっかけとします。

このプロジェクトは、大本山 建長寺様、公益社団法人 鎌倉市観光協会様 に、ご賛同いただいています。

つきましては、是非とも趣旨にご理解、ご賛同いただき、格別のご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

2022年7月吉日

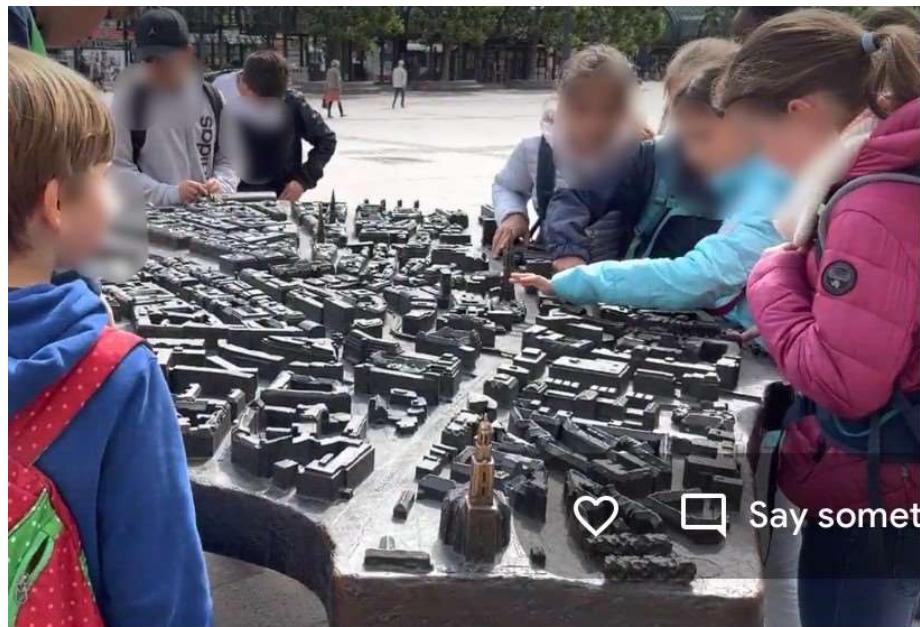
ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf (ユニリーフ)
代表 大下 利栄子

日本初！
誰でもさわれる屋外型

鎌倉から
全国へ！

建長寺ブロンズ模型プロジェクト

◆欧州60都市に120台、拡大中



ドイツ ハンブルク市庁舎前



ハンガリー マーチャーシュ教会

by Andrei Dan Suciu via Wikimedia Commons

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Mathias_Church_model_-_panoramio.jpg



ポルトガル ベ伦の塔



ドイツ バイエルン イルゼー修道院



ドイツ ミュンスター 旧市街

Left : by Bayreuth2009 via Wikimedia Commons [https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Kloster_Irsee,_Blidentastmodel_\(HV\)_02.JPG](https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Kloster_Irsee,_Blidentastmodel_(HV)_02.JPG)

Right : by Mbdortmund via Wikimedia Commons <https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Muenster-100725-16048-model.jpg>

本プロジェクトは、大本山 建長寺様、公益社団法人 鎌倉市観光協会様 にご賛同いただいています

ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf (ユニリーフ)

英国発、日本唯一の、透明点字シート付絵本を、2008年より製作貸出ししています。ユニバーサルデザインの理念を推進し、共に生きる社会の実現に貢献します。2019年度内閣総理大臣表彰受賞。<https://unileaf.org>



日本初の屋外型！ 建長寺ブロンズ模型 にご支援を



ドイツ ヴォルムス 聖ピーター大聖堂

By Immanuel Giel via Wikimedia Commons

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Dommodell_Worms_01.jpg

プロジェクトの概要

鎌倉を代表するお寺、建長寺の境内に、伽藍のミニチュアブロンズ模型を設置します。

目的は、目の見えない人も、建物の形を手でさわってわかるようにすること。

手でさわることを前提とし、大きさや高さはさわるのに適したものにします。ガラスケースなどには入れません。

これまでとの違いは、誰でもさわれること。

屋外の、実物近くに置くことで、誰もがその存在に気づくようにし、目の見えない人と見える人が場を分かち合うきっかけとします。

ヨーロッパの事例

歴史的建造物ミニチュアブロンズ模型の発祥の地はドイツ。

金属彫刻家さんが、市内ツアーや目の不自由な子どもたちの戸惑う様子を目の当たりにし、考案しました。

以来20年間で、ヨーロッパ60都市に、120ものブロンズ模型を製作。「芸術品」「観光名所の価値を高める」「実用的なジュエリー」と高い評価を受け、今も増え続けています。

今では、街並みまでもが、さわれるようになります。市民、旅行者の人気スポットです♪

【お問合せ】 ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf (ユニリーフ)
✉ info@unileaf.org



◆ご寄付先◆

三菱UFJ銀行 逗子支店
普通預金 口座番号 0091985
口座名義 ユニバーサル絵本ライブラリーUniLeaf

実現できること

多くの人を惹きつけてやまない日本の寺社建築は、歴史の断片であり旅の醍醐味です。

目の見えない人には、建物をじっくりさわり味わうことのできる、喜びと感動の瞬間に！

見える人にも、全体像・鳥瞰図といった新しい視点を提供します。
見るばかりの日常で触覚を意識する機会にも。

■「共に生きる社会」の具体的な1歩
同じ模型を囲むことで、互いに気づき、交わり、興味を持つきっかけになります。
多くの修学旅行生に、新しいユニークなデザインとしての教育的効果も。

ご協力くださる方へ

私事ですが、8年前、ポルトガル旅行中に初めてブロンズ模型を見て、大感激！
絶対日本にも！と、以来、忘れられない夢になりました。盲目の娘と旅する時の、一抹の寂しさを払拭してくれると確信したからです。

視覚に何らかの障害のある人は世界の6人に1人。日本では高橋姓より多いそうです。

日本のお寺の繊細な美しさを再現するには、本体だけでも数百万円はかかります。

今秋、クラウドファンディングに挑戦予定。
ぜひ趣旨にご理解ご賛同いただき、格別のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

◆ご寄付先◆

ゆうちょ銀行 店名 ○二八（読み ゼロニハチ）
普通預金 口座番号 6021112
口座名義 ユニバーサル絵本ライブラリーUniLeaf

【概要】

今回の建長寺のミニチュアブロンズ模型は、手でさわることを前提とします。大きさや高さは、さわるのに適したものにします。ガラスケースなどには入れません。

この模型のモデルとなったのは、ポルトガルの有名な観光地「ベレンの塔」（世界遺産）にあるものです(写真)。模型を覆うガラスケースや、立ち入り禁止のロープはありません。そして、本物のすぐ目の前にあります。

【背景】

8年前、ポルトガルを旅行中に、初めてこの模型を見た私は大感激しました。「絶対、日本にもほしい！」と、忘れられない夢になりました。それはなぜか。私が盲目の娘との旅行でいつも感じる、一抹の寂しさを払拭してくれるものだと確信したからです。

ブロンズ模型発祥の地はドイツ。市内ツアーデ、目の不自由な子どもたちの戸惑う様子を目の当たりにした、金属彫刻家さんが考案しました。以来20年間、製作を続け、今やドイツを中心に、ヨーロッパ60の都市に120台もの模型ができました。模型は今も増え続けており、近年は街並みさえも触れるようになっています。

日本では、京都や奈良の世界遺産でさえ、触れるものはほとんどありません。お寺の建物一つとっても、その形には歴史上のエピソードがあり、仏教的な意味があり、建築学的な美しさがあり、それこそが多くの人を惹きつけてやまない理由だというのに・・

【共に生きる社会のために】

この模型は、目の見えない人のためだけではありません。目の見える人にも、全体像や鳥瞰図といった新しくユニークな視点を与えます。視覚偏重の現代、目を閉じてさわって初めて気づくこともあるでしょう。子どもたちも触ることは大好きです。

そうして、目の見えない人と見える人が交わるきっかけになります。両者が同じ模型を囲み、発見を分かち合う場ができたら。それがあたりまえの光景として社会に根付いたら・・そんな「共に生きる社会」への1歩となるに違いありません。

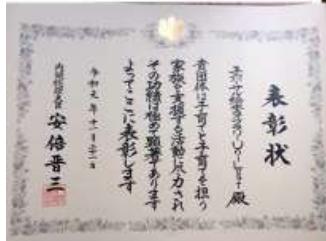
【新しいユニバーサルデザインを駆使して～絵本の活動】

これまでの14年間は、英国発、日本唯一の透明点字シート付ユニバーサルデザイン絵本の郵送貸出図書室を創設（2019年度内閣総理大臣表彰受賞）。1,300冊の本を手作り、毎月35か所に定期貸出しています。

ずっと無償で働いてまいりましたのは、皆が一緒にあることが当たり前の、子供たちに少しでも生きやすい世の中になって欲しい・・ブロンズ模型への情熱も願いもその一心で、営利の意図はありません。

ユニバーサル絵本 ライブラリー UniLeaf

誰もが尊重され
共に生きる
社会の実現に貢献



(2019年度内閣総理大臣表彰受賞)

見える子も 見えない子も 一緒に楽しめる

一緒に過ごす機会
～相互理解を促進～



最後まで読んでくださり、ありがとうございました。

子どもたちに、どれほど多くの人が君たちの笑顔を願っているかを知らせたい・・
皆様の思いと希望と夢を、ご一緒に形にしましょう。子どもたちの未来のために・・

ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf